



杉並区立沓掛小学校運営協議会だより

杉並区立沓掛小学校運営協議会会長 近藤真司

令和4年度第2回沓掛小学校運営協議会報告(令和4年5月10日)

◆会長挨拶

皆さんこんにちは。ゴールデンウィークが終わり、だんだん普通の生活がもどってきたように思います。本日は宜しく願います。

◆校長挨拶

お忙しい所お集まりいただき有難うございます。4月1日に赴任し、この一ヶ月は皆さんから温かく向かい入れられ子供達と楽しい時を過ごして参りました。ゴールデンウィークが終わり、これからが自分の頑張りどころと思っています。子供達は、ゴールデンウィーク中は休む子もいましたが、今は減ってきて予防の仕方も分ってきたのでそんなに大きな変化は無いと思っています。

4月の土曜授業は、公開はしませんでしたでしたが、引き渡し訓練に保護者に来ていただきました。今週末の土曜授業は、1・2時間目を授業公開と致します。各家庭1名で4分割して授業公開を致します。今後のコロナの様子を確認しながら徐々に公開の範囲を広げていく予定です。ふれあいフライデーを2年生～6年生で実施しました。私も子供たちと一緒に回りましたが、どのコーナーも充実しているのに驚きました。子供達の行事が制限されている時に、子供達の笑顔が見られるふれあいフライデーに関わって下さる地域の方へ感謝申し上げます。夢企画のイベントも始まるので楽しみにしています。6年生が5月26日から28日に弓ヶ浜移動教室へ参ります。実踏で24年前の事故現場を見に行き、水辺での安全管理について確認して参りました。

◆報告事項・学校のホームページをブログ型に変更して行く予定です。

◆協議事項

①3校合同学校運営協議会について

本校、天沼小、天沼中の3校で長年行なってきた合同学校運営協議会がコロナのために延期となっていました。当番校の天沼小より夏休み前に実施予定という連絡がありました。

②沓掛小70周年について

校長先生より70周年に向けて屋上に「祝 創立70周年 杉並区立沓掛小学校」という看板を掲げ、終了後は前の部分を撤去し、後ろの学校名は残すことを考えているという話がありました。予算の関係がありますが、今年からできるのならば、数字を69にして来年70に替える事も検討したいとの事です。又、子供達の写真が載っているパンフレットのようなものを作成し、式典では吹奏楽団の発表が出来れば良いということです。祝賀会はコロナのことを考えると難しいと思いますが、今後検討していくそうです。運営協議会としては校長先生の看板作成に賛同致しました。予算は、沓掛かしの木会か同窓会からの寄付の使用が考えられます。又、PTAのご協力を仰ぐことも考えられます。他に1) 看板には創立70周年に加え、1953年創立という数字を加えると分かりやすい。2) 学校の行事として、70の次は75と5年周期で行えば、全ての児童が在籍している1年～6年の間に周年行事に参加ができる。3) コロナで地域との交流が薄くなっているので70周年を有効に活用すると良い。4) 飲食を伴う祝賀行事は難しいのでオンラインを使って各界で活躍している卒業生のメッセージを伝える方法もある などの意見が出ました。

③学校整備について

校庭の水飲み場や砂場、校舎の外壁や虹の橋の塗装や雨漏りなどについて修理を要する箇所について説明と相談がありました。多額の修理費用がかかるものもあるので子供達の利用度が高く放置すると危険なものから学校整備課に依頼してはどうかということになりました。施設設備要望はPTAからのルートがありますので、まずPTAが要望し、その後運営協議会が要望を出すことになりました。

次回の運営協議会は6月14日(火)17時～ 於：開放会議室 傍聴希望者は副校長へ